

# 支援に活かす 自立課題

自閉児・者の支援に活かすため、自立課題の種類と選び方、アイデアを事例の紹介を交えながら、自立課題を日常生活に取り入れることについて学びます。



講師

林 大輔 氏

平成10年、同朋大学卒業後、愛知県大府市にて知的障がいの方を主に支援する社会福祉法人大府福祉会に入職。以来、専ら自閉症や行動障害の激しい方の支援を担当する。

平成28年4月、行動障害の激しい方も不安なく過ごせることを目指した生活介護事業所、たくと大府が開所。たくと大府開設において、図面を引くところから設計まで全ての行程に関わる。自立課題等活用した療育、冰山モデルABC分析での事例検討で日々現場の最前線で支援に携わる。

(福)大府福祉会  
たくと大府 施設長  
社会福祉士・公認心理師・  
介護福祉士

現TEACCHプログラム研究会愛知支部代表。強度行動障害支援者養成研修講師、中核的人材養成研修トレーナーを務める。その他施設現場における研修会、コンサルテーションを多数行う。



著書

- ・「TEACCHプログラムに基づく自閉症児・者のための自立課題アイデア集95例」
- ・「知的障害・自閉症のある人への行動障害支援に役立つアイデア集65例」
- ・「自閉症・知的障害者支援に役立つ冰山モデル・ABC分析シートの書き方・活かし方」
- ・「TEACCHプログラムに基づく自閉症・知的障害児・者のための自立課題アイデア集第2集」他

## ■ YouTube限定配信 100分

※ 配信 令和7年12月25日(木) 正午～令和8年1月30日(金) 午後5時

- ・お申込みいただいた方のみ視聴できます。
- ・期間中、何度でも視聴できます。

■ 参加費 無料 (ただし、視聴にかかる通信料は参加者負担です)

■ 対象者 発達障がい児・者に関わる支援者(保育施設、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、障がい福祉サービス事業所職員等)、保護者、行政の担当者

■ 申込 下記で検索、またはQRコードから「とっとり電子申請サービス」にてお申込みください。

エール 鳥取 研修



※ 申込期限 令和8年1月30日(金) 正午まで

とっとり電子申請  
サービスで申込

申込受付通知  
メールが届きます

動画URL/資料等  
のメールが届きます



- ・申込受付通知メールが届かない場合は、下記『エール』までお問合せ下さい。
- ・申込時に記載された個人情報は、本研修会の運営管理に関する目的にのみ使用します。
- ・後日、動画URL・資料・アンケートについて連絡します。
- ・本研修会の録画・録音・撮影・保存・複製および使用の二次利用、SNS等への投稿は固くお断りします。

※令和8年度は林大輔氏をお招きして、自立課題作成の研修会を予定しています(8月上旬頃)

【お問合せ】

『エール』鳥取県発達障がい者支援センター (平日8:30-17:15)

電話:0858-22-7208 メールアドレス:yell@pref.tottori.lg.jp